

道政報告

サハリン定期航路スタート
日ロ相互交流に弾み

稚内とロシア・サハリン州を結ぶフェリー定期航路の今季運航が6月5日、始まりました。稚内市の第3セクター「北海道サハリン航路」とサハリン州の船舶会社「サハリン海洋汽船」が昨季から運航し



ているもので、今季は9月19日までの期間、39往復運航されます。吉田正人道議は「ビジネスや観光分野での相互交流を進める上で、フェリー航路は重要。日本とロシアの発展のために交流事業をさらに促進していきたい」と語っています。

稚内空港を含む
「空港民営化」へ議論加速

稚内空港を含む道内7空港の運営を一括して民間委託する「空港民営化」に向け、議論が進んでいます。焦点となるのは、新千歳

を除く赤字収支となっている6空港の運営です。民営化を成功させるには、民間のノウハウを活かした効率的な運営はもとより、旅客数増加に向けた利用促進策、積極的なLCC誘致、着陸料引き下げに向けた国との折衝などが必要になってきます。吉田正人道議は、道連幹事長として培った人脈や経験をフルに生かし、調整を全力で進める決意です。

第2回定例道議会
自民党・道民会議 代表格質問人口減少、農業・漁業
振興など前向き答弁を
多数引き出した自民党

吉田正人道議が所属する道議会自民党・道民会議は6月23日、第2回定例道議会本会議で代表格質問を行いました。質問では人口減少問題、観光振興、農業・漁業振興など、道政上の重要課題を取り上げ、高橋はるみ知事ら道理事者に道政推進への決意を堂々とただしました。

【質問項目一覧】

1. 道政上の諸課題について

- (1) 東京オリンピックに関する費用負担について
- (2) EUとのEPA交渉について
- (3) 人口減少を見据えた地域づくり、まちづくりについて
- (4) 北海道総合教育大綱について
- (5) 働き方改革について
- (6) 北朝鮮の弾道ミサイル発射に係る道の対応について
- (7) 行財政運営について
- (8) 債権管理について
- (9) 産業の競争力強化等について
- (10) 観光振興について
- (11) 民泊について
- (12) 公共交通ネットワークに関する将来ビジョンについて
- (13) JR北海道の路線見直しについて
- (14) 空港の民間委託について
- (15) グローバル戦略について
- (16) 建築産業支援プランなどについて
- (17) 住宅供給公社について
- (18) 大規模建築物の耐震について
- (19) 民族共生象徴空間について
- (20) 医療計画について
- (21) 子どもの貧困対策について
- (22) 道立病院事業の経営について
- (23) 農業改革について
- (24) 水産業・漁業振興推進計画について
- (25) 森林づくりを担う人材の育成・確保について



▲第2定例最終日に本会議場で委員長報告

2. 教育問題について

- (1) 教育推進計画について
- (2) 高校教育・特別支援教育に関する指針などについて



自民党道連大会予備会議で

フォト
グラフ

ハワイ州議会を表敬訪問

総合交流による
経済発展に期待
道とハワイ州が
友好提携



天皇皇后両陛下が参拝された
慰霊碑の前で参拝



日本語を学ぶ高校生と
交流



戦没者を祀ったペリリュー神社を訪問

戦前に道内3000人が入植
パラオへ届け「鎮魂・友好の願い」

「北海道議会日本・パラオ友好議員の会」のメンバーとして両国の友好交流の推進や関係強化に努めました。